

窓久工大だより

主要記事

1面 表紙・大学評価

2面 学長挨拶・後援会

3面 研究報告・施設設備

4面・5面 学生ニュース

6面 学年暦・入試日程

第55号

発行・編集

久工大だより編集委員会

久留米市上津町2228-66

TEL(0942)22-2345(代表)

FAX(0942)21-8770

<http://www.kurume-it.ac.jp>

大学評価

Japan Institution for Higher
Education Evaluation

2008.4 – 2015.3

すべての大学は、大学の施設設備・教育研究・管理運営等について学生の教育を行うために相応しい水準にあるかどうか、認証評価機関による評価を受け、なおかつその水準の向上に努めることが義務となっています。

本学は、平成20年度にこの評価を受け、21年3月24日付で「日本高等教育評価機構が定める大学評価基準を満たしている大学である」と認定を受けました。

これからも本学は、これら大学の施設設備、教育研究等の向上について一層努めて、人間味豊かな産業人の育成に取り組んで参ります。

学長挨拶



学長
尾崎 龍夫

学長に就任して、卒業式、入学式を終え、校内の桜並木の見事さやフォーミュラプロジェクトチームの学生たちの澁刺とした姿に感動したりしながら、半年近く経ちました。

世界は今、金融危機に端を発した経済不況に陥り、メキシコから始まつた豚インフルエンザがそれに追い討ちをかけている状況です。しかし、日本では最低の経済状況から立ち直り始めたという観測もあります。福岡県では、将来を見すえて、北部九州自動車150万台生産拠点推進会議が活動を続けています。近い将来の景気回復を祈るのみです。

昨年度の就職状況は、数名の内定取り消しがありましたが、それ

ぞ新しい就職先や進路を得、4月現在で97・7%の就職率です。

2級自動車整備士技術認定試験には、112名が受験し、全員が合格しました。

本学では、4月から「学習支援センター」が活動を開始し、「ものづくりセンター」も5月8日に起工、7月末に竣工予定です。さ



し、地元関係機関と協力しながら地域貢献を促進する体制も整備しました。学生参加型のプロジェクトを企画できればと考えています。私共は引き続き、より良い大学を目指し改革を進めて参る所存です。

今年度の就職状況は、昨年度より大変厳しくなっていますが、各学科の先生たちが就職課と力を合わせ、全員内定を目標に努力しています。

昨年度に引き続き、久留米工業大学後援会の会長に就任しました櫛林です。

日ごろより、

保護者の皆様には後援会活動にご協力をいただき大変感謝いたしております。

後援会といたしましては、今後も保護者の皆様と連絡を取り合い、学生にとってより良い教育環境が整備され、充実した学生生活が送れ、立派な社会人となれるよう支援していくかと思います。

なにとぞ、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



後援会会長
櫛林 康弘

後援会会長挨拶



平成21年度 後援会役員紹介

平成21年度三役

会長	櫛林 康弘	建築・設備工学科
副会長	中原 賢勝	"
"	村田 孝次	情報ネットワーク工学科
"	尾崎 龍夫	大学・学長
監事	服部 親志	交通機械工学科
"	西村 鶴敏	情報ネットワーク工学科

平成21年度入学生で新しく理事に就任された方

理事	池田 和幸	機械システム工学科
"	吉原 淳輔	"
"	藤田 英明	交通機械工学科
"	森永日出男	"
"	馬場 雄二	建築・設備工学科
"	竹下 良一	"
"	松原 晋一	情報ネットワーク工学科
"	小川 良雄	"
"	福元秀一郎	環境共生工学科
"	馬場 圭希	教育創造工学科

平成21年度 保護者懇談会日程

月 日	地 区	会 場
9月 6日(日)	福 岡	エルガーラホール
	佐 賀	佐賀ワシントンホテルプラザ
	大 分	大分第一ホテル
	長 崎	長崎ワシントンホテル
	宮 崎	ひまわり荘
	沖 縄	ホテルサン沖縄
9月 12日(土)	久留 米	久留米工業大学
	熊 本	熊本ロイヤルホテル
	鹿 児 島	パレスイン鹿児島
	山 口	宇部全日空ホテル
	広 島	ホテルセンチュリー21広島
	松 山	松山シティホテル

研究報告

「リハビリ用小型下肢訓練器具の開発」
発表

松田准教授・山本准教授

本学の松田准教授、山本（耕）准教授は学内共同研究としてリハビリ用小型下肢訓練器具の開発を行っています。本研究・開発は平成20年度文部科学省都市エリア産学官連携促進事業発展型可能性試験久留米エリアに採択され、



約1年間をかけて基本的なシステムを完成させました。本成果はクラスターJAPAN2008（平成20年12月2日～3日、パシフィコ横浜）や文部科学省都市エリア産学官連携促進事業発展型可能性試験久留米エリア（平成21年2月5日）に発表されました。なかでも、久留米エリアにおける発表では、麻生福岡県知事や江藤久留米市長の来訪を受け、いずれも今後のロボット応用の展開の一つとして更に発展させてもらいたいとの励ましと激励の言葉を受けました。

施設設備

学習支援センター開設
学習支援センター長 芦野正幸

4月から、学生諸君の講義に対する理解を深める目的で学習支援センターが1号館に設置されました。以前より学生諸君は講義中において、みんなの前では質問はしづらいのではないかと思つていました。そこで、だれにも気兼ねなく質問ができる場所を設けました。皆さんのが講義中または実験中など、疑問に思つたことや理解できなかつたときは、是非学習支援センターに来て相談して下さい。センターでは、毎日2～4名の教員が在室していて、基礎科目から専門科目まで皆さんの質問に丁寧に答えます。また勉強のことだけでなくどんな質問でもかまいません、大学生生活を楽しみましょう。

ものづくりセンター

久留米工業大学は学生の自主的なものづくり教育を積極的に推進しており、教員スタッフのサポートを受けることができます。

たとえば、フォーミュラカー、各種競技用ロボット、ソーラーカー、電気自動車やハイブリッドカー、建築模型や各種模型など学生の自主的な研究活動を支援しています。その集大成ともいえるのが「ものづくりセンター」です。このセンターは学内の教育研究用

アジア地域を対象とした国際交流を推進 ー久留米工業大学のネットワークー

久留米工業大学は、同法人内のグループ校との連携や久留米市内の高等教育機関との単位互換連携、さらには日本自動車研究所やダイハツ九州（株）との産学連携と様々なネットワークを構築しています。

その本学が、近年注力しているのが、アジア圏の高等教育機関との学術交流連携です。

アジアの玄関口である福岡県にある本学は、その抜群のロケーションを活かし、振興著しいアジア地域との学術交流を実施することで相乗効果をあげるために、韓国及び中国の高等教育機関と学術交流協定を結んでいます。この協定の中身は、教員の学術交流や日本企業への就職を希望する研修生や留学生の受け入れなどです。

なお、現在学術交流協定を結んでいるのは、馬山大学（韓国）、永進専門大学（韓国）、瀋陽理工大学（中国）の3校です。

機器の有効利用を促進するとともに、金属加工を中心とした「創造工房」に加えて、新たに木工機械、工作機械、3次元プリンター、回流式大型風洞や仮想現実感表示装置（VRシステム）などの教育用機器を集積したい、いわゆる「ものづくりの拠点」という機能を持たせます。

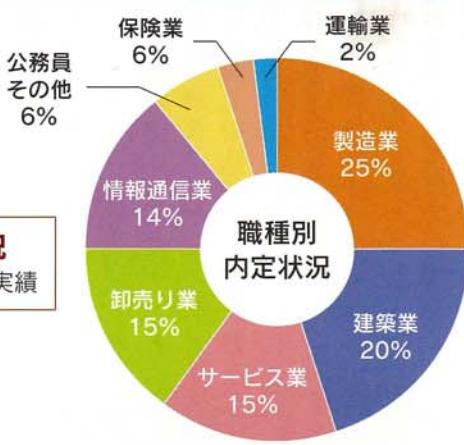


2009年7月完成予定

◆就職状況

久留米工業大学では、さまざまなセミナーやインターインシップを通して、社会人としての能力や高いプロ意識を育成しています。

こうした取り組みが、各学科・コースの専門教育とともに評価され、毎年高い就職率をマークしています。平成20年度は「100年に一度」の金融危機による逆風の中であっても就職率97%を達成しました。平成20年度に求人があつた企業数は工学部全体で5、243社。求人倍率は18・3倍でした。不況に強い。それが工学職であり久留米工業大学です。



◆県内の女性で2人目の 一級自動車整備士が誕生！



自動車システム工学専攻卒
伊藤あかりさん

3月に本学大学院自動車システム工学専攻を卒業した伊藤あかりさんが1級の国家試験に合格。県内の女性では2人目となる、1級自動車整備士が誕生しました。伊藤さんは、本学交通機械工学科を卒業後、整備士として就職されました。自身のスキルアップと1級自動車整備士を目指し、本学大学院に再入学されました。大学院では、先進自動車技術、開発、研究、設計など高度な専門技術を学ぶことにより、整備士としての実績を磨くばかりでなく、メーク（開発）の視点で整備の仕事をとらえることができ、視野が広がったといいます。1級の国家試験では2次の学科口述試験でかなり苦労したそうですが、整備振興会の講習会に参加したり、本学の池田先生や梶山先生と練習を繰り返したそうです。「自動車整備」の仕事が好きでどうしてもこだわりがあるという伊藤さん。この4月、福岡トヨペットで整備士として再スタートを切りました。大学や大学院で勉強することの意義について、専門学校や高校から直接就

職するよりも心にゆとりを持てる分、社会になじみやすいのではないかと語ってくれました。今後は、高度な故障診断技術を身につけつつ、お客様に納得のいくわかりやすい整備説明ができるようになりたいそうです。最後に後輩の特に交通機械工学科のみなさんに「交通は、整備だけでなく様々な進路があるので在学中に自分の可能性を探つて将来を目指してほしい」とエールを送つて下さいました。伊藤さんのますますの活躍を期待します。

◆大学院チューター制度導入

本学大学院工学研究科（エネルギー・システム工学専攻、電子情報システム工学専攻、自動車システム工学専攻）は、大学院生が教員の指示監督の下に学部学生に対する教育的補助を行うチューター制度を本年度より新たに導入しました。

チューター制度は、大学院生にとって、学部学生への教育補助業務を通じて、自己の専門能力やコミュニケーション能力の向上、最大で年間35万円程度の手当での支給（この額は、大学院の半期の授業料に相当）といった利点があります。

本年4月より、大学院生16名がこの制度を利用し、好評を得ています。本制度導入を契機に、大学院進学を目指す人がさらに増えることを期待しています。

チューター制度に対する感想

エネルギー・システム工学専攻2年生 原口考君



2級自動車整備士合格率100%

平成20年度2級自動車整備士技術認定試験（国土交通省）に、本学交通機械工学科学生112人（2級ソリン自動車整備士88人、2級ジーゼル自動車整備士24人）が受験し全員が合格しました。

学生フォーミュラ プロジェクト



久留米工業大学フォーミュラプロジェクトは、全日本学生フォーミュラ大会に出場すべく久留米工業大学の学生が取り組んでいるプロジェクトです。学生フォーミュラ大会に向けて活動する中で、技術力、考える力、コミュニケーション能力の向上や社会的礼節が身につくと考えております。

本プロジェクトは、2005年に発足、今年5年目を迎えます。昨年、エコパ（小笠山総合運動公園・静岡県）で行われた「全学生フォーミュラ大会」での成績は一昨年の51位から大きく飛躍し、出場61チーム中21位（九州では1位）という素晴らしいものでした。現在、プロジェクトチームは、第6回全日本学生フォーミュラ大会に向けて、日々活動を行っております。

久留米工業大学フォーミュラプロジェクトは、全日本学生フォーミュラ大会に出場すべく久留米工業大学の学生が取り組んでいるプロジェクトです。学生フォーミュラ大会

に運動会で披露するエイサーの指導に出向きました。到着するなり、子供たちに囲まれ大人気の学生は、体育館でエイサーの曲に合わせて演舞を何度も教え、大変感謝されました。

本学のエイサー隊は、沖縄県出身の学生が自主的に活動しているもので、様々なイベントなどに依頼を受け沖縄舞踊のエイサーを披露しています。毎日、夕方から大学のホールで練習を重ね、入

機械：4月17日（土）18日（日）
グリーンピアハラ女
交通：4月25日（土）
大分オートポリス
建築：4月23日（木）
山口積水ハウス工場
情報：4月11日（土）
ハウステンボス
環境：4月23日（木）
ハウステンボス
教育：4月18日（土）
第12回久留米つづじマーチ
参加および久留米散策

繩舞踊のエイサーを披露しています。毎日、夕方から大学のホールで練習を重ね、入

機械システム工学科
環境共生工学科
情報ネットワーク工学科
教育創造工学科

「A君」「はい」「あ、きみか。そばに居たの」点呼の後、バスに乗り込んで出発。いつもの事ながら、行きのバスの中は静かなものです。緑濃い現地に到着すると、すぐにホテルで学科ガイダンス、コース説明に続き、学生6名に1名の教員がついて、4年間の履修計画を立てます。しばしの自由時間の後、全員そろって夕食に舌鼓。そして大浴場で語らい、球技等で楽しんだら、おやつをもらって各コテー

4月23日（木）ハウステンボスに行つてきました。1年生は初めての学外研修で緊張気味の出発。ハウステンボスはオランダの街並を再現したテーマパークとして有名ですが、水と緑あふれる自然と共生したひとつ町でもあります。まずパークを散策し、美しい風景を満喫した後、先進的な環境対策と都市機能をめぐる環

エイサー 上津 小学校へ指導に



5月20日（水）本学沖縄県人会のエイサー隊の2名が上津小学校の5年生の児童に運動会で披露するエイサーの指導に出向きました。到

士および教員との親睦を図り、大学生活をスタートするにあたつての心構えなどを新たにすることを目的とし、各学科それぞれにオリエンテーションを実施しています。今年のオリエンテーション日程は以下の通り。

4月11日（土）、情報ネットワーク工学科の新入生および教員で、ハウステンボスにてオリエンテーションを実施しました。当日は天候にも恵まれ、色彩豊かな植物や運河、町並みを楽しみながら、これからともに大学生活を送る仲間たちとの親睦を深めることができました。

また、当該施設に導入されるアトラクションを体験し、コンピュータグラフィックスの迫力の映像を楽しみながらビジュアルテクノロジーの応用を体験することできました。勉学への意欲を高めることができました。

平成21年度、教育創造工学科には19人の新入生が入つてきました。学科の全新入生と全教員とで、入学式の10日後の4月18日土曜日に学外オリエンテーション（遠足）を行いました。その日はちょうど第12回久留米つづじマーチ（これは全国規模のウォーキング大会）がありましたが、遠足午前の部は、このウォーキング10キロ：府中陣屋跡・国府跡コースに参加しました。ゴールに戻った学生諸君は歩き足らない様子、予想通りでした。遠足午後の部は、高良山に移動、山頂を目指して遊歩道を2時間散策しました。夕方、道の駅久留米に立ち寄り、スパリゾートホテルの露天風呂温泉に入浴の後、ちょっと贅沢な食事会でご飯を漠々食べて解散となりました。前々回の遠足は久住高原と菊池渓谷、前回は北九州いのちのたび博物館でしたので、今回は近場地元でしたが、ウォーキング参加では連帯感と達成感があり、高良山散策ではいろいろな発見がありました。

新入生オリエンテーション

久留米工業大学では、新入生同士および教員との親睦を図り、大学生活をスタートするにあたつての心構えなどを新たにすることを目的とし、各学科それぞれにオリエンテーションを実施しています。今年のオリエンテーション日程は以下の通り。

機械：4月17日（土）18日（日）
グリーンピアハラ女
交通：4月25日（土）
大分オートポリス
建築：4月23日（木）
山口積水ハウス工場
情報：4月11日（土）
ハウステンボス
環境：4月23日（木）
ハウステンボス
教育：4月18日（土）
第12回久留米つづじマーチ
参加および久留米散策

環境共生工学科
情報ネットワーク工学科
教育創造工学科

学 年 歴

前期

入学式	4/ 7(火)
前期授業開始	4/10(金)
開学記念日	4/23(木)
前期授業終了	7/31(金)
前期末試験	8/ 3(月)～ 8/11(火)
夏季休業日	8/12(火)～ 9/23(水)

工**後期**

後期授業開始	9/24(木)
大学祭	10/17(土)、10/18(日)
冬季休業日	12/25(金)～ 1/ 7(木)
後期授業終了	1/29(金)
学年末試験	2/ 4(木)～ 2/15(月)
学位記授与式	3/18(木)

学 部**前期**

入学式	4/ 7(火)
前期授業開始	4/10(金)
開学記念日	4/23(木)
前期授業終了	7/31(金)
前期末試験	8/ 3(月)～ 8/ 7(金)
夏季休業日	8/ 8(土)～ 9/23(水)

大 学 院**後期**

後期授業開始	9/24(木)
大学祭	10/17(土)、10/18(日)
冬季休業日	12/25(金)～ 1/ 7(木)
後期授業終了	1/29(金)
学年末試験	2/ 4(木)～ 2/10(水)
学位記授与式	3/18(木)

平成22年度 入試日程

工学部

区分	出願期間	試験日	合格発表
前期推薦入試	10/28(水)～11/11(水)	11/14(土)	11/19(木)
中期推薦入試	12/ 1(火)～12/21(月)	12/23(水)	12/26(土)
後期推薦入試	1/ 7(木)～1/18(月)	1/20(水)	1/23(土)
前期一般入試	1/ 7(木)～1/26(火)	2/ 2(火)・3(水)	2/13(土)
中期一般入試	2/15(月)～3/ 8(月)	3/11(木)	3/13(土)
後期一般入試	3/15(月)～3/25(木)	3/27(土)	3/28(日)
センター利用前期入試	1/ 7(木)～2/ 5(金)		2/13(土)
センター利用中期入試	2/15(月)～3/ 8(月)		3/13(土)
センター利用後期入試	3/15(月)～3/24(水)		3/28(日)
AO入試	9/1(火)～3/25(木)まで随時		後日通知
編入学入試	6/1(月)～3/25(木)まで随時		後日通知

大学院

区分	出願期間	試験日	合格発表
推薦・AO入試	5月1日(金)～3月25日(木)まで随時		後日通知
一般入試	2/ 1(月)～2/19(金)	2/25(木)	3/ 3(水)

◆兄弟姉妹同時在学奨学金：兄弟姉妹が在学している下位学年の学生に入学年次の前期授業料の半額給付

◆学業優秀奨学金：学業の成績が特に優秀な者で学科より推薦された学生に支給

◆課外活動奨励金：課外活動において優れた成績を示した学生またはクラブに対し支給

◆育英奨学金：学業を継続する意思及び能力を有しながら経済的理由により著しく支障をきたす学生に対し支給

OPEN CAMPUS オープンキャンパス
7月18日(土) 8月9日(日)
9月19日(土)
開催時間：9:30～15:00
予約不要

本件も小学4年生以上を対象に、親子で楽しめる体験学習を3テーマご用意していますので、振るつてご参加ください。いづれも本学ホームページに詳細を掲載していますのでご覧ください。

筑後田園都市推進評議会が主催する「ちくご子どもキャンパス体験学習プログラム」の委託事業としての「こども科学教室」を秋季に開催することになりました。

本学は、独自の公開講座とは別に、パソコン操作の講座と小学生に「科学の不思議」を体験してもらう「こども科学教室」を予定しています。

今年度も例年好評を博しているパソコン操作の講座と小学生に「科学の不思議」を体験してもらう「こども科学教室」を予定しています。

そのひとつが公開講座です。地域の皆様に大学施設を利用して頂き、楽しく学ぶことを目的に毎年開催しています。

久留米工業大学は、地域に根ざした大学という観点から積極的に生涯学習への取り組みを行っています。

地域活動の一環としての公開講座